

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(776)1262
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	相模原市民ギャラリー
事務事業名	JR相模原駅ビル公共施設維持管理費		事業コード	125

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	9 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市立相模原市民ギャラリー条例、同施行規則

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
JR相模原駅ビル公共施設の維持管理に係る経費		一般市民	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
【管理運営費内訳】 物件費12,659千円 (うち光熱水費8,076千円 清掃委託費4,584千円) 維持補修費14,377千円 その他経費68,798千円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～ 年度
		なし	

4 評価指標

指標名	展示室利用率	会議室利用率
指標式	利用日数 / 開館日数 × 100	利用日数 / 開館日数 × 100
指標設定の意図		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	92.0	92.0	a 97.0	b 90.0	90.0	
指標	82.0	80.0	c 80.0	d 80.0	80.0	
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	96,274	96,317	95,734	95,868	94,631
	人員・時間数	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	人件費	421	421	421	421	421
	その他経費					
	合計	96,695	96,738	96,155	96,289	95,052
特定財源	4,259	2,878	3,632	2,758	2,758	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	理由 :	= 、 、 の平均値 = 103.9%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{97.0}{90.0} \times 100 = 107.8\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{80.0}{80.0} \times 100 = 100.0\%$
$\frac{e}{f} \times 100 =$			
理由 :			
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p>
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p>

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	説明
	今後の進め方	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了	

8 二次評価における変更点

見直しを検討すべきである。
 ・フロア全体の維持管理体制等について、見直しを検討すべきである。